

会 議 録

会 議 の 名 称	第 5 回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会
開 催 日 時	令和 5 年 4 月 23 日(日) (午前・午後) 2 時 00 分 開会 (午前・午後) 4 時 40 分 閉会
開 催 場 所	茨木市役所 南館 8 階中会議室
議 長	河合 将生 氏 (office musubime 代表、N P O 組織基盤強化コンサルタント)
出 席 者	【評価委員】 河合将生氏 (N P O 関係者)、高田和子氏 (地域活動関係者)、板倉幸司氏 (公募市民) (3 人) 【事務局】 末松共創推進課課長代理、吉田共創推進課市民活動グループ長、松井 (3 人) 【担当課】 中央図書館、子育て支援課、障害福祉課、商工労政課職員 (4 課)
開 催 形 態	原則公開
議 題 (案 件)	(1) 概要説明および会議の公開・非公開の決定 (2) 提案者によるプレゼンテーション及び質疑応答
配 布 資 料	・ 第 5 回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・ 令和 5 年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧 (タイムスケジュール) ・ 応募関係書類 (個人情報を含むため省略)

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	開会及びあいさつ
河合委員長	公開・非公開の決定について（原則公開・会議録は要点筆記） 本日の会議の概要説明 ----- プレゼンテーション開始 -----
団体	【自由テーマ型】 心もからだも健康に。作ってみよう！カラフルしかけ絵本。 茨木市中央図書館友の会『萌』
関連課	【関連課 意見】 【質疑応答】
河合委員長	・今までこども向けの事業が多かったが、今回大人向けにしようと思ったきっかけは。 →参加者層を広げたいと思ったため。
板倉委員	・参加者見込みは100人を超えているが、40人分しか収入がないのはなぜか。 →図書館での開催時は予約受付や材料の準備等、図書館に頼っているため、利用者への参加費は徴収していない。収入は、図書館以外の施設で行う場合にもらう予定。
団体	【自由テーマ型】 街ぐるみで音楽育児 いばらきリトミックくらぶ
関連課	【関連課 意見】 【質疑応答】
高田委員	・人件費は、団体の構成員分も含まれているのか。 →含まれているが、基本的には外部のスタッフに支払うものである。
板倉委員	・自己負担が多い点が継続性の面で気になった。団体内で合意は取れているのか。 →取れている。 ・集客の想定は？ →1回あたり100人程度。 ・通信運搬費の240名への郵送費は。メールでよいのでは。 →他団体やスタッフに向けて、事業周知や当日スタッフ募集に使う。初めての取り組みなので郵送したいと考えている。

団体	【自由テーマ型】 移動式はいはい♡あんよルーム たまふら
関連課	【関連課 意見】
板倉委員	【質疑応答】 ・開催回数と参加人数は。 →15 回開催予定。基本的には親子 2～30 組、少人数開催の分は 5 組程度。
河合委員長	・公式ラインについて。事業助成のため、団体のラインすべての費用に補助というよりは按分すべきと考える。他事業と切り分けるよう、条件付になる可能性有。
団体	【自由テーマ型】 子育て相談・楽しく遊ぼう！ 一般社団法人子育てサポート・えん
関連課	【関連課 意見】
板倉委員	【質疑応答】 ・事業収入がほぼないようだが。 →バザーや講座の実施を通して収入を増やせるように工夫したい。
河合委員長	・ニーズに合わせた新しいチャレンジ等はあるのか。 →子育て支援講座を今回新たに行う。
団体	【自由テーマ型】 アート to 音 DO！踊って運動かい！ ハティムハティク
関連課	【関連課 意見】
河合委員長	【質疑応答】 ・なぜ今回この切り口での取り組みとしたのか。 →障害福祉センターハートフルとの協働を通して、参加者の固定化や交流の少なさが課題であるとわかり、自分たちが活動しているアートで貢献できるのではと考えた。
板倉委員	・事業実施による、具体的な効果についてはどう考えているか。 →障害者が社会と分断されているという感覚を一般の人と障害の人と共有できる場を提供できると考えている。
	・イベントの時間はどれくらいを考えているのか。 →午前 10 時～午後 3 時を予定している。
	・障害者と子ども連れは、関連性が薄いと思う。共通の話題や、軸になるものを大

	切にしてほしい。 →音楽も1つの共通テーマで考えている。 ・会場押さえは早めに行くなど、気を付けてほしい。 →助成金申請であれば早めに予約できるようにしてほしい。
団体	【自由テーマ型事業】 芝のみ 盆踊り 茨木コモンズ
関連課	【関連課 意見】
板倉委員	【質疑応答】 ・ハードに頼らない、色々な人が参加する工夫はあるのか。 →櫓については、メンバーとの話し合いの中で事業には象徴的なので必要と判断した。また、周知活動にも力を入れたい。 ・参加人数はどれくらいを想定しているか。 →昨年度実績で一度に300人程度。 ・雨天時はどうするのか。
高田委員	→予備日を前もって予定する。 ・開催日は決まっているのか。 →8月12日（土）を予定している。 ・熱中症対策等は考えているのか。 →イベント実施時間帯としては夕方以降を予定しているので、準備スタッフへの水分補給等の呼びかけをしっかり行うようにしたい。
	【連携型事業】 コーヒーをメインとした食のイベント【COFFEE MEETS】 COFFEE MEETS 実行委員会
	【関連課 意見】
河合委員長	【質疑応答】 ・補助金を使う意義は。 →コーヒーを通じ、何かと出会うことを促し、コミュニティを育みたい。
板倉委員	・コーヒーに合う空間づくりの工夫はあるのか。 →双方向にコミュニケーションできる場とするためのコンテンツを充実させたい。 ・PR方法の工夫はあるか。 →各ロースターのSNS等でも宣伝してもらっている。5日前から周知を始めたが、800人程度には見てもらえていると思う。

団体	【自由テーマ型事業】 いばらきハロウィンストリートin商店街 Locaco Project
関連課	【関連課 意見】
河合委員長	【質疑応答】 ・連携型での申請の意義は。 →メインテーマは商店街の活性化だが、裏のテーマとして学校に行かない選択をした居場所づくりというのがあるので、カラフルトーキョーコーヒーを連携先にした。
板倉委員	・今後の広げ方について →茨木の別の商店街に広げられるのか、今年度見て判断したい。
河合委員長	・集客見込みは。 →親子 400～500 名を想定している。
河合委員長	他に意見はないか。以上でプレゼンテーションを終了する。 事務局から連絡事項はないか。
事務局	この後、採点表を回収し、事務局にて集計ののち、交付・不交付について団体へ通知します。
河合委員長	以上で、第 5 回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。